

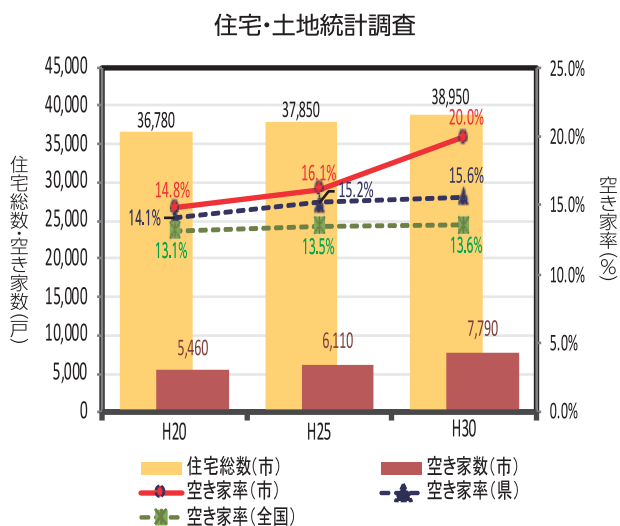


5件に1件は空き家です

～あなたに迫りくる空き家問題～

【問合】 建築住宅課 ☎ 35-3176

古くなってからは活用も解体も大変です



なぜ空き家になるの？

人が住まなくなった理由	
1 死亡した	35.2%
2 別の住宅へ転居した	27.9%
3 老人ホームなどの施設に入居した	14.0%

出典：国土交通省「2019 空家実態調査」

全国的な社会問題
 少子高齢化に伴う人口減少などにより、適切に管理されていない空き家が全国的に増加しています。それに伴い、地域の防災や防犯、景観、衛生など地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすなど大きな社会問題となっています。

空き家の増加を抑えるために

総務省の平成30年住宅・統計調査(左図)によると、市の空き家率(住宅総数に占める空き家の割合)は20.0%。全国(13.6%)と岐阜県(15.6%)と比べて高くなっています。今後も、人口減少などにより、空き家は増加すると予測されています。また、空き家になる原因(左表)を見ると、所有者の死亡や転居などによるものが7割を占めています。空き家のまま放置すると建物の老朽化が進むだけでなく、所有者の把握も困難になってきます。空き家の増加を抑えるためには、現在の空き家の対策に加え、新たな空き家の発生を防ぐ取り組みが必要不可欠です。

あなたの家は大丈夫ですか？
 高山市の空き家率は全国平均よりも高い20%

セルフチェック表

建物の価値を守るために定期的な点検が必要です。以下の項目にチェックを入れてみましょう。
 ※チェックのあった項目は早目の対応をする事が必要です。

【建物】

- 屋根・軒裏・雨樋が壊れている
- 壁や窓にひび割れなどがある
- 柵や塀が壊れている
- 樹木や雑草が無造作に茂っている
- 郵便受けに書類が溜まっている
- ごみが放置されている

【室内】

- 雨漏りがある
- 床や壁、柱にひび割れやカビなどがある
- 玄関や窓の施錠をしていない
- 掃除や換気をしていない
- 害虫や害獣が発生している

check!!

放置するとどうなるの？

○費用が多くかかる

人が住まなくなった建物は、日常的な換気や掃除をしないために傷みやすくなり、改修(リフォーム)や修繕、雑草除去などの費用が多くかかります。左記の「セルフチェック表」を活用して、定期的な点検を行いましょう。



○損害賠償を請求される可能性が高まる

建物や塀が崩れるなど、空き家が原因で事故や災害などが起きた場合、損害賠償責任を負う可能性があります。

○固定資産税が増額する可能性がある

倒壊する恐れのある危険な空き家(特定空家)に認定され、法に基づく勧告を受けると、土地の住宅用地特例措置が解除され、固定資産税の負担が多くなります。